会社概要

者 代表取締役社長 三谷進治

東京証券取引所第1部上場

東京·福井

昭和31年9月20日

21億4600万円

284名 (グループ計1042名)

有資格者数 技術士 14名

一級建築士 4名

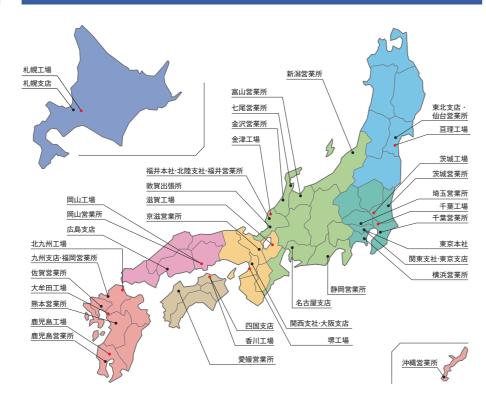
一級土木施工管理技士 47名

一級建築施工管理技士 7名

2019年3月現在



国内各拠点/都道府県別の実績件数



支店・営業所

●福 井 本 社 〒910-8571 福井県福井市豊島1丁目3-1(三谷ビル) TEL (0776) 20-3333(代) FAX (0776) 20-3306

〒130-0012 東京都墨田区太平4-1-3(オリナスタワー10F) TEL(03)6284-1390(代) FAX(03)6284-1391

●関東支社·東京支店 〒130-0012 東京都墨田区太平4-1-3(オリナスタワー10F) TEL (03) 6284-1388 FAX (03) 6284-1389

●東北支店·仙台営業所 〒980-0802 宮城県仙台市青葉区二日町16-15 プライムゲート晩翠通6階 TEL (022) 216-3450 FAX (022) 266-4789

●関西支社·大阪支店 〒540-0031 大阪市中央区北浜東1番22号(北浜東野村ビル5階) TEL (06) 6920-6611 FAX (06) 6920-6622

●北陸支社·福井営業所 〒910-8571 福井県福井市豊島1丁目3-1(三公ビル) TEL (0776) 20-3360 FAX (0776) 20-3355

●名 古 屋 支 店 〒460-0003 名古屋市中区錦1丁目7番26号(錦MJビル6階) TEL (052) 232-1936 FAX (052) 232-1935

●広 島 支 店 〒730-0051 広島市中区大手町3-7-2(あいおいニッセイ同和損保広島大手町ビル8階) TEL (082) 242-3307 FAX (082) 242-3308

●四 国 支 店 〒761-8003 香川県高松市神在川窪町113 TEL(087)881-2141 FAX(087)881-2177

● 九州支店·福岡営業所

〒812-0036 福岡市博多区上吳服町11番16号 (TAKAI B.L.D3F) TEL (092) 271-8411 FAX (092) 272-0068

〒310-0062 茨城県水戸市大町3丁目1-26 (岡崎ビル) TEL (029) 221-7768 (代) FAX (029) 221-7749

〒260-0027 千葉県千葉市中央区新田町7-5(石出ビル) TEL(043)242-8778 FAX(043)242-5108

〒336-0031 埼玉県さいたま市南区鹿手袋1-1-1 (プラザホテル内) TEL (048) 866-7300 FAX (048) 866-1706

●構 浜 党 業 所

〒221-0823 神奈川県横浜市神奈川区二ツ谷町9-1 (村井ビル4階) TEL (045) 317-2033 FAX (045) 317-2105

TEL (076) 268-1225 (代) FAX (076) 268-1228

●新 潟 営 業 所 〒950-0941 新潟市中央区女池6-1-21 (新潟マルヤマサービス本社ビル3階) TEL (025) 384-0088 FAX (025) 384-0045

●静 岡 営 業 所 〒422-8064 静岡市駿河区新川2丁目1-40 (新川ピル2-D) TEL (054) 654-3501 FAX (054) 654-3502

● 京 滋 営 業 所 〒600-8308 京都市伏見区鳥羽町688 (野村ビル3F) TEL (075) 366-4687 FAX (075) 366-4688

●岡 山 営 業 所 〒710-0837 倉敷市沖新町92番17(サングレイスビル3階302号室) TEL (086) 441-5770 FAX (086) 441-5771

● 愛媛 営業 所 〒790-0003 愛媛県松山市三番町4-7-7 (愛媛汽船松山ビル4階B号室) TEL (089) 986-3921 FAX (089) 986-3926

●熊 本 営 業 所 〒860-0811 熊本県熊本市中央区本荘6丁目7番10号 TEL(096)283-1191 FAX(096)283-7444

●佐 賀 営 業 所 〒840-0813 佐賀県佐賀市唐人2丁目5-8(明治生命佐賀中央ビル5階) TEL (0952) 22-8541 FAX (0952) 22-854 ●鹿児島営業所

〒892-0846 鹿児島県鹿児島市加治屋町18番8号 (三井生命ビル) TEL (099) 226-7297 FAX (099) 222-3413

〒930-0008 富山市神通本町1-1-19(いちご富山駅西ビル1階) TEL(076)433-1191 FAX(076)433-1197 ●七、尾、営、業、所

〒914-0076 福井県敦賀市元町5-7

TEL (0770) 25-2163 FAX (0770) 25-2464

●沖 縄 党 業 所

〒900-0016 那覇市おもろまち4丁目7番1号 (カーサヴェルディ405) TEL (098) 863-1201 FAX (098) 863-1206

● 札幌工場 〒069-0215 北海道空知郡南幌町南15線西22番地 TEL (011) 378-1555 FAX (011) 378-0555

● 亘理工場 〒989-2351 宮城県亘理郡亘理町字道田西21-1 TEL (0223) 34-3232 FAX (0223) 34-3233

● 茨城工場 〒306-0402 茨城県猿島郡境町猿山6-1 TEL(0280)87-1333(代) FAX(0280)86-5286

● 千葉工場 〒270-1406 千葉県白井市中80-1

TEL (047) 492-0311 FAX (047) 491-5490

● 金津工場 〒919-0602 福井県あわら市菅野70-1 TEL(0776)73-1200(代) FAX(0776)73-1202

● 滋賀工場 〒521-1212 滋賀県東近江市種町1-2 TEL (0748) 42-2151 (代) FAX (0748) 42-3623

● 堺 工 場 〒540-0031 大阪府堺市西区石津西町15-2 TEL(072)280-1661 FAX (072)280-1662

● 岡山工場 〒719-1145 岡山県総社市下原1228番地 TEL (0866) 93-7810 FAX (0866) 93-7887

●香川工場 〒761-8003 香川県高松市神在川窪町113 TEL(087)881-2141(代) FAX(087)881-2177

● 大牟田工場 〒836-0017 福岡県大牟田市新開町3-19 TEL (0944) 53-8255) FAX (0944) 52-4645

● 鹿児島工場 〒899-6301 鹿児島県霧島市横川町上ノ1800番地

お問い合わせ窓口はこちら

●千 葉 営 業 所

東京 ☎03-6284-1388 **☎0776-20-3333**



MITANI SEKISAN CO.,LTD.

http://www.m-sekisan.co.jp/





Lev-Pile構法

一般社団法人 ベターリビング 評定 CBL FP018-18号



www.m-sekisan.co.jp



技術に裏付けされた新杭頭接合構法

Lev-Pile構法

技術に裏付けされた信頼性の高い設計法を開発致しました。
Lev-Pile構法は、杭の埋込み長さ・杭頭定着筋・杭頭埋込部の配筋をすべて定量的に評価でき、それぞれの設計条件に合わせた、
柔軟で合理的かつ経済的な設計が可能となります。

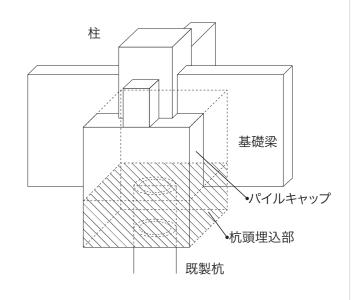


BL評定-FP018-18号

構法概要

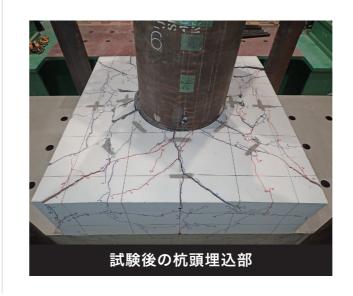
Lev-Pile構法は、杭頭埋込部の設計についての 構法です。

杭頭埋込部とは、基礎梁下部の杭頭が埋め込まれる部分で、杭に作用する外力をパイルキャップに伝えるRC補強部です。



実験写真

設計法を確立するために、杭頭曲げせん断実験を 実施し、杭頭埋込部の強度や破壊性状を確認し ました。

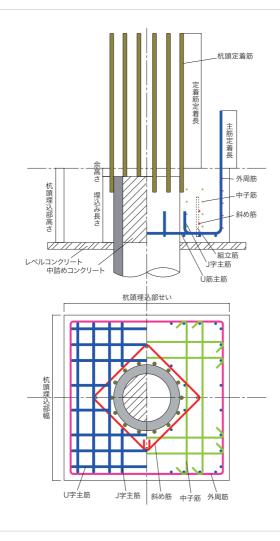






杭頭埋込部には、杭頭埋込部の強度を担保するため に十分な配筋をします。Lev-Pile構法では、杭頭埋 込部の配筋を定量的に評価できます。

杭頭定着筋	杭体の杭頭面に溶接またはネジ接合など により定着される鉄筋	
主筋	従来工法のベース筋のかわりに、杭頭埋込 部のへりあきにU字型に配筋される鉄筋	
外周筋	杭頭埋込部外周部の水平方向に配筋さ れる鉄筋	
中子筋	杭頭埋込部外周部と杭側面の中間に配筋 される鉄筋	
斜め筋	杭頭埋込部下面の押し出し斜めひび割れ幅を抑えるために、杭頭埋込部下面付近 に杭体を取り囲むように配筋される鉄筋	



適用範囲

項目	適用範囲		
杭工法	三谷セキサンが国土交通大臣認定、評定等を受けた杭工法 三谷セキサンが施工する平成 13 年国土交通省告示第1113号に定められた杭工法		
· 杭	JIS認証または評定を受けた既製コンクリート杭		
杭の種類	SC杭、PRC杭、PHC杭、SPHC杭		
杭径	300~1500mm		
杭頭埋込部の コンクリート強度	18~60N/mm²		

構造規定

▶ 形状に関する規定

杭頭埋込部の幅、せい	2.5D以上(D;杭径)	
埋込み長さ	0.5D以上(てこ作用を考慮する場合)	
中詰めコンクリート深さ	クリート深さ 杭頭埋込部への埋込み長さ以上	
パイルキャップ高さ	杭頭面からパイルキャップ上面までの距離は0.75D以上	

▶ 配筋に関する規定

主筋	片側4本以上	
外周筋	間隔は150mm以下	せん断補強筋(外周筋および中子筋)比は、0.2%以上
中子筋	段数は1段以上	での資金のでは、10.2%以上
斜め筋	段数は1段以上	

※その他記載のない事項については、建築工事標準仕様書・同解説―JASSS 鉄筋コンクリート工事等による。

設計体制

弊社の技術サポートとして、杭頭埋込部の検討書作成を実施致します。

ご提供いただくデータ

- 地盤調査データ
- 建物外力
- パイルキャップコンクリート設計基準強度
- 基礎梁下面レベル、杭頭レベル 等

検討書記載項目

- 各種算定値および検定値
- 杭頭埋込部の寸法および杭の埋込み長さ
- 杭頭埋込部の必要配筋量



三谷セキサン株式会社

2 仕様検討および 強度算定

1 設計条件の提示

3 仕様および強度の提示

一級建築士事務所 様

4 仕様および 強度の確認



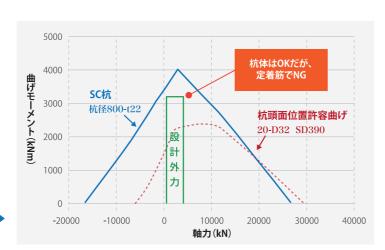
施工会社様または、 建設共同企業体 様

指示/承認 報告/協議

構法の特長●

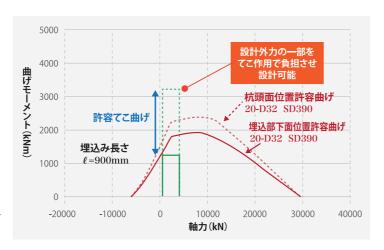
Lev-Pile構法は杭頭埋込部の耐力を、これまでの"定着部による曲げ抵抗"に加え、 "てこ(=Leverage)作用による曲げ抵抗"との足し合わせで評価します。

①従来は耐力の高いSC杭で設計した場合、杭頭定着筋の耐力が不足して設計できませんでした。



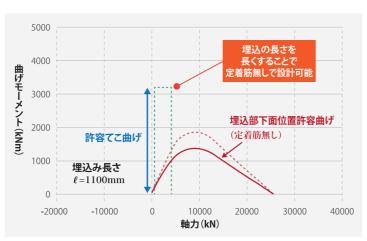
てこ作用考慮なし▶

②Lev-Pile構法を用いると、杭頭埋込部 に杭を埋め込み、てこ作用に設計外力 の一部を負担させることで、設計が可能 となります。



てこ作用考慮あり(Lev-Pile構法)▶

③ さらに埋込み長さを増やし、杭頭埋込 部に十分量の配筋を施すことにより、圧 縮軸力条件では定着筋無しで設計が可 能となります。



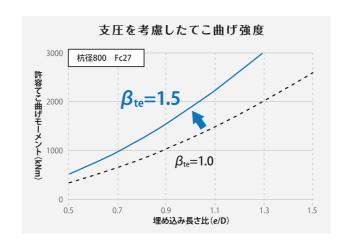
てこ作用のみ(Lev-Pile構法)▶

構法の特長②

Lev-Pile構法は、コンクリートの強度を、支圧強度を用いて設計できます。

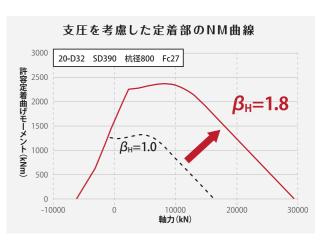
てこ支圧応力度係数 βte

てこ曲げ強度算定時の杭頭埋込部の杭側面のコンクリート強度は、支圧強度で評価できます。



定着部支圧応力度係数 βн

支圧強度を考慮することで、定着部のNM曲線は圧縮側に広がり、曲げ強度を大きく評価することができます。



構法の特長3

Lev-Pile構法は、二次設計に対応しています。杭側面のてこ機構によるコンクリート応力分布を、 短期荷重時は三角形分布、終局荷重時は矩形分布で評価します。

